

ぶらっとサロン椿通信 令和3年5月号

今号の椿:金魚葉秀蘭(仮称)

間もなく朝日二丁目自治会員及び関係者の投票で新名称が決まります



報告:有楽齋

毎週火曜日の午後1時過ぎから午後4時半ごろまで、朝日2丁目集会所で「健康麻雀ミーティング」をワイワイガヤガヤとやっていたのですが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、昨年3月10日から自粛し**現在休局中**です。 本年発行よりタイトルに『椿』を加えました(有楽齋)

出雲大社と周辺の椿

境内の奥側には天穗日命(アメノホヒノミコト)社と稲荷社と荒神社があり、その背後に大きな椿の木が数本あります。花盛りを迎えて枝々に濃い紅の花をどっさりつけた椿は、それと同じくらいの数の咲き終わった花を地上に落としています。朝の静けさの中で、ようやく林に差し込んだばかりの朝日に浮かび上がる赤い花は神秘的です。 ヤブツバキから選抜された品種が広く流通しています。(下図参照/()内は選抜された地域)



出大社雲周辺・松江市内等のヤブツバキから選抜された品種(12種)

代表的品種を有楽齋が独断で選びました



いずちたいしゃやぶ
出雲大社薮

(出雲大社周辺の野生ヤブ椿)



いずちのおくに
出雲阿国

(松江市内のヤブ椿群落)



こうむつひげ
講武佐助

(松江市内のヤブ椿)



いづみしらゆり
石見白百合

(島根県内のヤブ椿)



こしころも
故紫衣

(松江市内の野生ヤブ椿)



しおみはっか
塩見白花

(島根県塩見巖近くのヤブ椿)



せつしゅう
雪舟

(宍道湖北岸の野生ヤブ椿)



いづみのき
婆の木

(宍道湖南岸の野生ヤブ椿)



みづのつばき
美保の蘭

(島根半島の野生ヤブ)



むねのつばき
無音の雪

(浜田市妙智寺ヤブ椿)



よみのぎんか
黄泉の銀花

(松江市近郊のヤブ椿)



だいせんはく
大山白

島根県布部ダムの山奥に原木

※「和みの庭」ほかを参考に作成しました。